



令和 新時代 を開く 確かな「武器」を身につける



厚生労働省 助成金
「高度デジタル人材訓練」
対象研修

厚生労働省 助成金
「教育訓練給付金」
対象研修

ITCアソシエイト資格取得
対象研修

ITコーディネータ資格は、スキル標準ユーザー協会
ITSS キャリアフレームワーク レベル4認定です

ITコーディネータ資格取得用 ケース研修

経済産業省推進資格
ITコーディネータ

金融機関、商工会議所、商工
会職員向けの「ITC資格優待
プログラム」があります

PMP資格保有者に朗報！

ケース研修受講で最大「PDU42ポイント」取得可能！

北海道【札幌市／オンライン開催】平日2-1

開催日：令和8年11月25日（水）、12月9日（水）・16日（水）
9：00～17：30 1月13日（水）・20日（水）、2月3日（水）の6日間

受講料：220,000円／人（税込）
定員：最大12名／最小3名
申込：NPO法人ITコーディネータ協会

<https://www.itc.or.jp/authorize/training/>



オンライン（zoom）開催

【DX時代に求められる「デジタル経営」の専門家を育成】

DXの進展により、企業は電子帳簿保存法の改定、インボイス制度導入、AI・IoTの活用など急速な変化に対応する必要があります。さらに、ChatGPTなどの生成AIの活用が業務効率化や競争力強化の鍵となっています。このような環境下で、デジタル経営を推進するには、最新技術を活かしたデジタル経営戦略の立案と迅速な業務改革が不可欠です。

【ITCアソシエイト制度開始！DXを支える人財を育成】

ITコーディネータ（ITC）は、経営とITの知識を備えた専門家として全国で活躍しています。ITC資格取得のためのケース研修では、デジタル経営を支える実践的な知識を学ぶことができます。新たに令和7年度から、「ITCアソシエイト資格制度」がスタートし、より多くの人財がDX推進を学べる機会が広がりました。

【変革を担う人財を育成】

当組合では、経験豊富な講師陣がケース研修を通じ、デジタル経営に必要な知識や情報を提供します。ChatGPTなどの生成AIの活用も学べる最新の研修です。6名以上の受講者がいる場合は「個別開催」も可能ですので、デジタル経営を担う人財育成にぜひご活用ください。

問合せ先
（実施機関）

〒003-0029 北海道札幌市白石区平和通9丁目北1-29
戦略経営ネットワーク協同組合

<http://www.senryakukeiei.net>

電話：011-861-4800 メール：itc@senryakukeiei.net



ケース研修の概要

6日間のケース研修においては、実際のITコーディネータ活動の模擬体験と専門知識を習得するため、赤字すれすれの経営状況にあるモデル企業（架空のインテリア製品の卸売業）が、「ITコーディネータプロセスガイドライン（PGL4.0）」に基づく変革構想やデジタル経営戦略によるデジタル経営の実践を行っていく過程を、eラーニング、事前課題、レポート課題とテキストの講義、ケース資料をもとにしたグループ演習（PBL）をオンライン上でZoomを活用して進めていきます。 ※PBL：Project Based Learning

※事前オリエンテーション（オンライン接続確認を含む）：11月18日（水）9時から1時間程度

1日目

11月25日（水）

開講式

課題1「変革構想の立案」

2日目

12月9日（水）

課題2「デジタル経営戦略の情報収集と分析」

課題3「あるべき姿の構築」

3日目

12月16日（水）

課題4「経営リスクの評価と対応」

課題5「デジタル経営戦略の策定」

課題6「デジタル経営戦略の展開」

4日目

1月13日（水）

課題7「デジタル経営実行計画の情報収集と分析」

課題8「デジタル経営実行計画の作成」

5日目

1月20日（水）

課題8「デジタル経営実行計画の作成」

課題9「ITシステム開発の実施」

ケース研修の様子（Zoom）

6日目

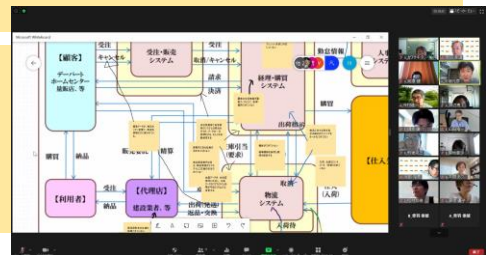
2月3日（水）

課題10「ITシステムの導入」

課題11「価値提供と運用」

課題12「提供価値検証」

閉講式



『ITコーディネータ』としての経験豊富な講師陣



メイン・インストラクター
ITコーディネータ／防災士

赤羽 幸雄

戦略経営ネットワーク協同組合 理事長
有限会社マルチキャスト 代表取締役



サブ・インストラクター
ITコーディネータ／防災士

阿部 裕樹

戦略経営ネットワーク協同組合 理事
有限会社ブレインズ・ワン 代表取締役



サブ・インストラクター
ITコーディネータ／防災士

田坂 和大

戦略経営ネットワーク協同組合 副理事長
有限会社B・Pサポート 代表取締役

NTT・NTTデータで、銀行オンラインシステムや航空路管制システムの企画・設計・開発、データ通信システムの品質監理業務およびITコンサルティング業務に従事した後、1988年に札幌にUターンし、専門学校でIT技術者の育成に携わる。その後独立して、「デジタルを経営の力にする」「経営を強くする（経営強靱化）」などの支援に携わっています。企業・団体・自治体などに「デジタル・DX活用」や「情報セキュリティ」、「事業継続計画（BCP）」などの講演・研修・コンサルティングの活動をしています。

○札幌学院大学 客員教授
○デジタル庁 デジタル推進員
○中小企業大学校 旭川校 講師
○北海道ITコーディネータ協議会 相談役
○戦略経営ネットワーク協同組合 理事長

大手ベンダーでPG、SE、PMを経験後、2004年に独立開業。日頃は、中小企業・小規模事業者向けにIT経営とBCP導入の専門家として北海道全域でセナー・研修、そしてコンサルティングを行っています。また、本業の傍ら、星槎道都大学経営学部で非常勤講師として、「eビジネス論」「イノベーションマネジメント論」「アントレプレナーシップ」を教えています。毎年、中小企業大学校旭川校の講師も務め、支援機関の職員向けにIT活用、BCP導入支援の研修を担当しています。

【著書】
中小企業と小規模事業者のDX導入マニュアル（中央経済社）
中小企業と小規模事業者のBCP導入マニュアル（中央経済社）
はじめようWeb経営（中央経済社）

IT企業で、プログラマー、システムエンジニアを3年努め、その後ITベンダー企業で15年間システム企画・販売を経験する。2002年にITコーディネータの資格取得、2004年に独立、有限会社B・Pサポートを設立しました。現在、ITコーディネータとして企業のITコンサルおよび経営コンサルからシステム企画から導入支援まで総合的な活動を行っています。経済産業省委託事業における専門家派遣事業に携わり、約50数社の指導および支援を行いました。

○各支援機関講師
○中小企業大学校 旭川校講師
○北海道ITコーディネータ協議会 会計
○札幌大学 非常勤講師